



バーゼルワールド2014

パテック フィリップ ジュネーブ
2014年3月

パテック フィリップ・ノーチラス・トラベルタイム・クロノグラフ5990/1A モデル： コンプリケーション機能の新しい組み合わせと象徴的なスタイリングによるコンテンポラリーなタイムピース

新しいステンレススチール仕様のノーチラス・トラベルタイム・クロノグラフ5990/1Aモデルは、コンプリケーション機能を備えたノーチラスのコレクションをさらに充実させるニューモデルである。異なる2つのタイムゾーンの時刻を同時に表示できるトラベルタイム機能とクロノグラフ機能という、最も追い求められる2つの機能を搭載し、さらに日常生活において有用なその他の機能も備えている。

スポーツ・エレガンスを代表するノーチラス・コレクションは、40年近くにわたり、時代を象徴するアイコンであり続けてきた。最高の機能性と他に類を見ない強靭さを兼ね備えた、独自性にあふれるデザインのケースは、高級タイムピースの歴史に新たな時代を開いた。以後、指針による日付表示、ムーンフェイズ表示などのコンプリケーション機能が加えられてその魅力はさらに増していき、2006年、初のノーチラス・クロノグラフが発表されるにおよび、この時間計測機器こそは、活動的な高級タイムピース愛好家が真に待ち望んでいたものであることが明らかとなったのである。バーゼルワールド2014においてマニファクチュール パテック フィリップは、クロノグラフの魅力に加え、さらに異なる2つのタイムゾーンの時刻を同時に表示できる有用なコンプリケーションであるトラベルタイム機能を加えた、ノーチラス・トラベルタイム・クロノグラフ5990/1Aモデルを発表する。

時を巡る旅

第2タイムゾーン表示機能とクロノグラフは、今日の動きの激しい、活動的なライフスタイルに完璧にマッチしたコンプリケーション機能といえるだろう。世界各地を縦横に飛び回りつつ、故郷への想いを片時も忘れない。新しい5990/1Aモデルは、同軸に配置された2本の時針を備えている。下側の時針はスケルトン針であり、上側は分針とマッチした通常のデザインの時針である。通常のデザインの時針は現地時刻を表示し、スケルトン時針は出発地の時刻を表示し続ける。異なるタイムゾーンを表示する必要のない時は、2つの時針を重ね合わせ、ただひとつの時刻を示すこともできる。異なるタイムゾーンの地域に旅行する時は、ケース左側面にある《+》《-》の2個のプッシュボタンのいずれかを押し、通常のデザインの時針のみがムーブメントの動きから切り離され、1時間単位で移動し、現地時刻を表示する。太陽の動きと反対に東に向かって旅行する時は、時差だけ時刻を前進させる必要があり、西に向かって旅行する時は、後退させる必要がある。スケルトン時針はこれらの操作に影響を受けず、出発地の時刻を表示し続ける。現地時刻、出発地時刻のそれぞれが独立した昼夜表示窓を備えている。《LOCAL》が現地時刻の昼夜を表示し、《HOME》が出发地時刻の昼夜を表示する。この昼夜表示により、出発地の真夜中に愛する人に電話をして起こしてしまうような心配はなくなる。

トラベルタイム機能をノーチラス・ケースに完璧に統合

ノーチラス・クロノグラフにトラベルタイム機能を統合するため、ケースのデザイン変更と新しいムーブメントの開



《報道資料》 ページ 2

発が必要であった。しかし両サイドにヒンジ部を持つノーチラスのデザインには、このために理想的な条件が揃っていた。右側のヒンジ部はリュウズを保護するリュウズ・プロテクターとなり、左側のヒンジ部は、現地時刻のみを1時間単位で前進・後退させることができる《+》《-》の2個のプッシュボタンによって置き換えられたのである。プッシュボタンのフォルムはヒンジ部のフォルムに忠実に従っているため、ノーチラスのオリジナル・デザインが損なわれることはなかった。しかしデザイン上は自明に見えるこの設計変更は、ケース製作者にとってはきわめて困難なチャレンジとなった。各々のプッシュボタンのためにケースに開口部を追加しなければならなかったが、そのために12気圧の防水性能を放棄することは許されなかったのである。しかし新しいノーチラス・トラベルタイム・クロノグラフ5990/1Aモデルは見事、規定の防水性能をクリアした。それはひとえにパテック フィリップの超精密なケース製作技術と、最新世代のシーリング技術の賜物であった。

プロジェクトの進行過程で、2時位置と4時位置のクロノグラフ・プッシュボタンを従来よりもわずかにリュウズ方向に移動することが決定された。新しい位置のプッシュボタンは、操作をより効率的にクロノグラフに伝えることが可能となった。この変化は、プッシュボタンのよりソフトな押し心地と、より明瞭なクリック感によって感じとることができる。さらにこの変更により、1時位置のラグ側面に日付調整ボタンを配置することができた。

ケースと完全に統合された著名なノーチラスのステンレススチール・ブレスレットは、外側リンクがスムーズにサテン仕上げされ、中央リンクはミラー研磨されている。手首に完璧にフィットし、快適な装着感を与えると共に、ステンレススチールの折り畳み式バックルが万全の安全を保証している。

新しくデザインされた、ノーチラスにふさわしい文字盤

新たに加えられたトラベルタイム機能は、文字盤にもインパクトを与えているが、そのデザインはきわめてノーチラスにふさわしいものとなっている。著名な水平エンボス模様を配し、中央から周囲にかけてわずかに明暗のグラデーションを与えられたブラックの文字盤には、10個の18金ホワイトゴールドの夜光植字インデックスがアクセントを与えている。現地時刻、出発地時刻のそれぞれが独立した昼夜表示窓は、センターラインよりわずかに下がった位置に配置されている。9時位置の《LOCAL》が通常の時針によって表示される現地時刻の昼夜を示し、3時位置の《HOME》がスケルトン時針によって表示される出発地時刻の昼夜を示す。さらに12時位置に日付を指針表示するサブダイヤル、6時位置に新たな要素であるクロノグラフ60分計が配置されている。この完璧に均衡のとれた文字盤上に、現地時刻を表示する夜光付バトン型時針と、出発地時刻表示する同サイズのスケルトン時針、そして両時刻に共通の分表示を行うバトン型分針が配置されている。大型のカウンターウェイト付のスリムなクロノグラフ秒針は、ロジウム・プレートのスチール製であり、6時位置のホワイトに塗装された小さなクロノグラフ60分計表示針も同じデザインとなっている。ホワイトに塗装されたホワイトゴールド製のデリケートなバトン型日付表示針（12時位置）との視覚的均衡は完璧である。

新しいパテック フィリップ・ムーブメント

上に述べたすべてのコンプリケーション機能は、既にパテック フィリップの他のタイムピースに搭載されており、目新しいものではない。しかしノーチラス・トラベルタイム・クロノグラフは、これらをひとつのタイムピースに統合した初めてのモデルである。そのためには、伝統的なコラムホイール制御、革新的なディスクによる垂直クラッチに加え、トラベルタイム機構が追加された自動巻クロノグラフ・ムーブメント、キャリバーCH 28-520 C FUSが新たに開



《報道資料》 ページ 3

発される必要があったのである。トラベルタイム機構は、1959年にパテック フィリップが特許を取得した巧妙なメカニズムである。現地時刻を1時間単位で前進・後退させることができるだけでなく、操作中の時針が時回り輪列から完全に切り離される。このためテンプの振り角への影響はなく、計時精度は完璧に保たれる。

現地の日付表示（ノーチラス・クロノグラフ5980/1モデルにおいては3時位置に窓表示されていた）は指針表示となり、12時位置に配置された。また5980/1モデルの60分計、12時間計一体型サブダイヤル（6時位置）は、60分計に置き換えられている。これらの変更により、構成部品数は47個増加している。しかしムーブメントの厚さは、キャリバーCH 28-520 C（5980/1モデルに搭載）に比べ、わずか0.3 mm増加したのみである。これには、従来の分厚いブレゲ髭ぜんまいが、ハイテク素材Silinvar[®]によるパテック フィリップ特許のSpiromax[®]髭ぜんまいによって置き換えられたことが大きく貢献している。Spiromax[®]髭ぜんまいは、その優れた幾何学的形状により、完全に平面状であるにもかかわらず、完璧な同心円性を保持しながら収縮・伸長し、アイソクロニズム（等時性）が向上している。

その他の技術仕様はよく知られた通りである。重量のある単方向巻上げ式21金中央ローターによる自動巻機構を備え、パテック フィリップが60年前に特許を取得したジャイロマックス・テンプにより、28,800振動（片道）／時（4 Hertz）を実現している。新しいキャリバーCH 28-520 C FUSは、受け（ブリッジ）の縁に施された面取り、表面に施されたコート・ド・ジュネーブ装飾、自動巻ローターに施されたサーキュラー・コート・ド・ジュネーブ装飾など、パテック フィリップの他のすべてのキャリバーと同じく、精緻な仕上がりを誇っている。比類のない完璧なクラフトマンシップの成果はサファイヤクリスタル・バックを通して鑑賞することができ、真の高級タイムピース愛好家に限りない喜びを与えることであろう。

スポーティでエレガントなノーチラス・クロノグラフの未曾有の成功にインスピレーションを得て創作されたノーチラス・トラベルタイム・クロノグラフ5990/1Aモデルは、きわめて有用でポピュラーなトラベルタイム機構を加え、ノーチラスのコレクションをさらに充実させるニューモデルである。5990/1Aモデルは、2006年にノーチラス誕生30周年を記念して発表された、ステンレススチール、ブレスレット付のノーチラス・クロノグラフ5980/1Aモデルの後を継ぎ、これに取って代わる。

PRESS



技術仕様

ノーチラス・トラベルタイム・クロノグラフ5990/1Aモデル

ムーブメント	キャリバーCH 28-520 C FUS 自動巻ムーブメント コラムホイール・クロノグラフ、ディスクによる垂直クラッチ、60分計、クロノグラフ秒針、 現地時刻と出発地時刻表示、および各々の昼夜表示、日付を指針表示
サイズ：	28 x 31 mm
厚さ：	6.95 mm
部品総数：	370個
石数：	34石
連続駆動可能時間：	最小45時間、最大55時間
巻上げローター：	単方向巻上げ式21金中央ローター
テンプ：	ジャイロマックス
振動数：	28 800 振動（片道）／時（4 Hz）
髭ぜんまい：	Spiromax®
髭持ち：	可動式
セッティング機能：	リュウズの2位置 ・引き出した位置：時刻合わせ ・押し込んだ位置：巻上げ
表示：	出発地時刻表示用時針（下側） 現地時刻表示用時針（上側） 分針 クロノグラフ秒針 60分計（6時位置） 現地の日付を指針表示（12時位置）
表示窓：	現地時刻の昼夜表示（9時位置） 出発地時刻の昼夜表示（3時位置）
調整ボタン：	日付調整（12～1時位置）
プッシュボタン：	クロノグラフ・スタートおよびストップ（2時位置） クロノグラフ・ゼロ復帰およびフライバック（4時位置） 現地時刻を1時間刻みで前進（8時位置） 現地時刻を1時間刻みで後退（10時位置）
認定印：	パテック フィリップ・シール



外 装

- ケース： ステンレススチール
サファイヤクリスタル・バック（4本のポリッシュ仕上げネジで固定）、防水ねじ込み式
リュウズ
縦方向サテン仕上げベゼル、12気圧防水
- ケースサイズ： 10時～4時： 40.50 mm
6時～12時： 45.50 mm（ラグを含む）
3時～9時： 45.70 mm（リュウズを含む）
厚さ： 12.53 mm（サファイヤクリスタル・ガラス～サファイヤクリスタル・バック）
- 文字盤：
・ブラック真鍮、明暗グラデーション、水平エンボス模様
・10個のバトン型夜光付18金ホワイトゴールド植字インデックス
・バトン型夜光付18金ホワイトゴールド現地時刻表示用時・分針
・ホワイト塗装バトン型スケルトン18金ホワイトゴールド出発地時刻表示用時針
・サンドブラスト仕上げロジウム・プレート・ステンレススチール・クロノグラフ秒針
・ホワイト塗装バトン型18金ホワイトゴールド日付表示針
・ホワイト塗装日付表示スケール（12時位置）
・ホワイト塗装真鍮カウンターウェイト付60分計表示針
・ホワイト塗装60分計スケール（6時位置）
- ブレスレット： ポリッシュ仕上げとサテン仕上げを組み合わせたステンレススチール・ブレスレット
ノーチラス折り畳み式バックル付

